

民生委員・児童委員の 活動について

(参考：安城市HPより)

民生委員とは

民生委員・児童委員は、地域福祉の向上のために厚生労働大臣から委嘱された「民間の奉仕者」

※民生委員は児童委員を兼ねています。

活動の目的は？

社会奉仕の精神をもって住民からの相談に応じたり、住民が尊厳をもってその人らしい自立した生活ができるように支援を行うことによって、誰もが安心して暮すことのできる地域社会づくり」をめざしています。

(愛知県社会福祉協議会HPより)

活動の基本は7つのはたらき

社会調査	担当区域の住民の実態や福祉需要を日常的に把握します。
相談	地域住民が抱える問題について、相手の立場に立ち、親身になって相談に乗ります。
連絡通報	住民が、個々の福祉需要に応じた福祉サービスが得られるように関係行政機関、施設・団体などに連絡し、必要な対応を促すパイプの役割を努めます。
生活支援	住民の求める生活支援活動を自ら行い、支援体制をつくっていきます。
情報提供	社会福祉の制度やサービスについて、その内容や情報を住民に的確に提供します。
調整	住民の福祉需要に対応し、適切なサービスの提供が図られるように支援します。
意見具申	活動を通じて得た問題点や改善策について、取りまとめのうえ、必要に応じて民児協を通して関係機関などに意見を提起します。

安城市民生委員・児童委員協議会の活動

- 231人の委員(うち主任児童委員21人)が活動
- 民生委員児童委員協議会を毎月開催（各中学校区）
- 地区会長連絡協議会を毎月開催（市域全体）
- 個々の問題を解決するため児童・高齢・障害の各福祉部会のほか、広報部会と主任児童委員部会を開催

協議会の重点目標

- 援助を必要としている人々への訪問活動等の推進
- 災害時ひとりも見逃さない運動の推進
- 福祉活動への住民参加の促進
- 児童・高齢者・障害者虐待防止活動の推進
- 研修への取り組み強化
- 情報の共有・管理保護の徹底

高齢者支援の主な活動

- 避難行動要支援者支援制度の登録支援
- 救急医療情報キット（安心キット）の配布
- ひとり暮らし認定の支援
- 心配ごと相談、など

高齢者の支援を通じて

- 大切にしていること
- 困りごとや各部会に協力してほしいこと